

<平成24年度中間決算の概要>

1. 平成24年度上期の業務概要

(1) 平成24年度上期の回収実績は、合計700億円（前年度同期427億円）となった。この結果、当社創設以来の回収額は、買取額9兆7,687億円に対し、9兆8,165億円となり、回収率は100.5%となった。

(2) 昨今の厳しい社会経済環境の中、生活の維持や事業の再建・継続に対する支援策として、中小企業金融円滑化法の施行に伴う条件変更への取組み体制を強化し、平成24年9月末で4,842件の条件変更を実施している。これに、当社の条件変更ガイドラインに基づいて実施している条件変更7,406件を加えると、全体で12,248件となっている。

また、企業再生業務については、当社が再生計画の作成過程に関与し実施した案件は、平成24年9月末までの累計で681件となり、このうち、法的再生案件が88件、私的再生案件が593件となっている。

2. 平成24年度中間決算の概要

平成24年度中間期は、協定後勘定及び53条勘定において債権取立等益379億円を中心に510億円の経常利益を計上したが、これら勘定は預金保険機構への納付（協定後勘定で454億円（前年度同期116億円）、53条勘定で16億円（同19億円））を行うため、納付金算定額控除後の税引前中間純利益は、その他勘定（自己勘定）を中心に全体で39億円の黒字（同1,615億円の黒字）となった。

なお、当中間期の納付金算定額を含む納付金の累計額は1兆3,587億円に達している。

(注1) 決算関係の計数については、億円未満を切り捨てて表示している。

(注2) 協定後勘定（特例業務勘定）：破綻金融機関等からの買取り債権の管理勘定
53条勘定：健全金融機関等からの買取り債権の管理勘定

3. その他～本社移転について

当社は平成24年12月19日をもって本社を東京都中野区から東京都千代田区丸の内三丁目4番2号 新日石ビルに移転する予定。

以上